



図書館だより

令和4年6月号
宇都宮市立清原中学校

6月15日は「栃木県民の日」



「栃木県民の日」は、県民一人ひとりが郷土を見直し、理解と関心を深め、より豊かな栃木県を築きあげようと制定されました。6月15日は、明治6(1873)年栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在と同じ地域の栃木県が成立した日です。

図書室では郷土への理解と関心を深めるために、栃木県や宇都宮に関する本や栃木県出身の作家の本のコーナーを作っています。



今月のおすすめ

宇都宮が出てくる本



ちゅうぼう 「百年厨房」 村崎なぎこ／著 小学館 913 △		宇都宮市大谷町が舞台のおいしいファンタジーです。大谷町の旧家に住む大輔の家に、ある日見知らぬ若い女性が現れました。彼女は大輔の亡くなった祖父が若い時にこの家で働いていたといい、彼女が作った冷やしコーヒーは祖父がもう一度飲みたいと言っていた味でした。タイムスリップ！？第3回日本おいしい小説大賞受賞作だけあって、大正時代のおいしそうなお食べ物がたくさん出てきます。100年前の宇都宮や大谷の様子がよくわかる不思議な話です。
かしゃ 「火車」 宮部みゆき／著 新潮社 913 ≡ 文庫		休職中の刑事本間は遠縁の男性から人探しを頼まれます。それは彼の婚約者である関根祥子。結婚を目前に自らの意思で失踪、しかも徹底的に足取りを消して。自分の存在を消す理由は？祥子はいったい何者なのか？この祥子の実家が宇都宮で、本間刑事は調査のため宇都宮にやってきます。ベストミステリーにも選ばれた作品で、とても読みごたえがあります。
「栃木の怖い話」 由乃夢朗／著 T O ブックス 38 ☹ 郷土のコーナー		みなさんの好きな怖い話です。華厳の滝や中禅寺湖などの有名な話から、身近なところの怖い話まであります。作者が実際に現地を取材しているので、怖さが倍増です。心霊スポットなど〇〇市〇〇町と具体的な表記がしてあり、リアリティを感じます。暑い夏におすすめ！

* 栃木県が舞台の本や栃木県出身の作家の本は図書室のコーナーにあります。

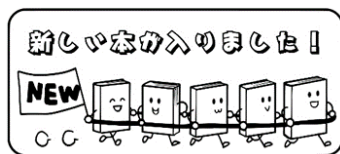
「蔵書点検」

ご協力ありがとうございました。貸出時のエラーで行方不明の本が何冊かあります。借りている本はすみやかに返却をお願いいたします。

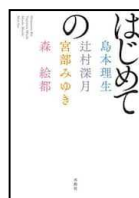
「多読賞について」

前期に50冊以上、年間に100冊以上借りた人は、「多読賞」として学期末に表彰いたします。





「はじめての」
島本理生ほか/著
文藝春秋
913 シ
YOASOBI とコラボ



「マスカレード・ゲーム」
東野圭吾/著
集英社
913 ヒ



「月曜日の抹茶カフェ」
青山美智子/著
宝島社
913 ア



「ヨンケイ！！」
天沢夏月/著
ポプラ社
913 ア
今年の高校入試に出題



「氷柱の声」
くどうれいん/著
講談社
913 ク



「探偵チームKZ事件ノート
卵ハンバーグは知っている」
藤本ひとみ/著
講談社
913 テ



「ふしぎ駄菓子屋
銭天堂 17」
廣嶋玲子/著
偕成社
913 ヒ



「都会のトム&ソーヤ 19」
はやみねかおる/著
講談社
913 ハ



「名探偵コナン
ハロウィンの花嫁」
青山剛昌/原作
小学館 913 ア
コナン最新作



「こちらパーティー
編集部っ！16」
深海ゆずは/作
KADOKAWA
913 フ



「ファンタスティック
クビーストと黒い魔法使いの誕生」
J.K.ローリング/著
静山社
932 □



「夏の体温」
瀬尾まいこ/著
双葉社
913 セ



「生きるぼくら」
原田マハ/著
徳間書店
913 ハ
文庫



「僕は上手にしゃべれない」
椎野直弥/著
ポプラ社
913 シ



「難民に希望の光を
真の国際人緒方貞子の生き方」
中村恵/著
平凡社
28 オ



「注文をまちがえる料理店」
小国士朗/著
あさ出版
36 オ



「解きたくなる数学」
佐藤雅彦/著
岩波書店
41 サ



※このほかにも新しい本が入ってきています。図書室の新しい本のコーナーをチェックしてください。

リクエストありがとうございました。

5月に図書委員会で各クラスごとに購入図書の希望調査をしました。
たくさんのリクエストがありました。ご協力ありがとうございました。
内容を検討後、購入をしていきたいと思ひます。夏休み前には用意する予定です。

※図書室ではいつでもリクエストを受け付けています。図書室内の購入希望図書の用紙に記入して、リクエストボックスに入れてください。

